

当院においてぶどう膜炎の治療を受けられた方

およびそのご家族の方へ

—「ぶどう膜炎の診断及び治療に関する臨床研究」へご協力のお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 眼科 森實 祐基

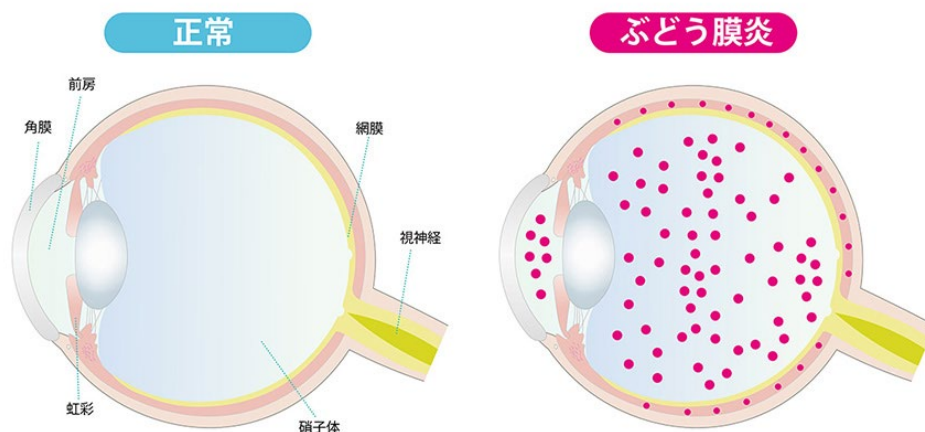
1) 研究の背景および目的

「ぶどう膜炎」とは目の中に炎症を起こす病気の総称です。ぶどう膜炎が生じると、下の図のように、目の中の透明な前房と硝子体に炎症細胞が浸潤するため、霧視（かすみがかかったように見えること）、飛蚊症（虫が飛んでいるように見えること）、羞明感（まぶしく感じること）、視力低下、眼痛、充血などの症状がみられます。片目だけのことも両目のこともあり、両眼交互に症状が現れることもあります。症状の経過は、だんだん悪くなるものもあれば、一時的に良くなり再びまた悪くなるといった再発・寛解を繰り返すものまでさまざまです。

ぶどう膜炎の原因としては、全身の免疫異常が要因であることもありますし、細菌、ウイルス、真菌等の感染が要因になることもあります。また、外傷や悪性腫瘍も要因となります。一方で、「ぶどう膜炎」と診断されても、炎症の原因がわからない患者さんも多いのが現状です。

ぶどう膜炎の治療は、目の炎症を抑えることです。免疫異常が要因と考えられる場合には副腎皮質ステロイド点眼薬を使用することが多いです。原因が細菌などの病原微生物による場合は、その病原微生物に有効な薬を使用します。目の炎症が強いときは目の周りの組織や目の中に注射する場合があります。目の治療だけでは効果が不十分と考えられる場合には副腎皮質ステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤の全身投与（点滴注射）、手術加療が行われることがあります。しかしぶどう膜炎の原因により、どの治療で最適であるのかについては、まだ十分に明らかになっていません。

私たちはぶどう膜炎と診断、治療された患者さんのデータを解析することによって、どの程度の割合でぶどう膜炎の原因が診断できるのか、そして行った治療が効果的であるかどうか、を明らかにすることを目的とし、観察研究を行うことといたしました。



図：正常眼と「ぶどう膜炎」の模式図（公益財団法人日本眼科学会のホームページより転載）

2) 研究対象者

岡山大学病院眼科において、ぶどう膜炎と診断され治療を受けられた、患者さん（受診時の年齢が18歳以上の患者さん）500名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2028年7月31日

4) 研究方法

当院においてぶどう膜炎の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとにデータを選び、患者さんの基本情報や、視力や眼底写真を行った眼科の検査結果、全身検査結果のデータを分析し、炎症の原因が同定されたかどうか、治療により炎症が改善され視力が改善したかどうかについて調べます。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

患者情報には、基本情報（年齢、性別、原因疾患、患眼、発症時期、全身疾患、眼既往歴）、眼科的検査情報（視力、眼圧、前眼部検査、散瞳眼底検査、カラー眼底写真、蛍光眼底造影写真、OCT画像、視野検査、網膜電図検査、眼内液検査、眼軸長等）、全身検査情報（血液検査、胸部レントゲン、CT、MRI）、治療情報（治療回数、治療頻度）を含みます。

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院眼科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデー

タが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 眼科

氏名：塩出雄亮

電話：(平日9時00分～17時)：086-235-7297